

校訓『**創造**』 教育目標『**自律と貢献**』～「**本気・感動・探究・継続**」～**八次中学校3学年「立志式」を行いました！**

1月26日（金）午後、八次コミュニティーセンターにおいて、3年生59名を代表して、各学級5名、計10名の生徒が、「立志」の言葉を発表しました。他の生徒は、各教室において全員、発表を終えました。3年生の、総合的な学習の時間で学習したことのまとめとして、将来の夢の実現に向けた心構えや決意等を堂々と発表する姿は、中学校3年間で、更に成長した実に頼もしい姿でした。10名の生徒の発表内容の骨子を紹介します。

- ①題
- ②将来の夢や職業、なりたい自分
- ③自身のテーマとなる漢字一文字とその理由

岡崎 未来

- ①「将来に向けて」
- ②人との関わりがたくさん持てる仕事に就きたい
- ③「信」人と良い関係を築くためには、お互いの信頼関係が必要不可欠、自分に自信を持つ

休束 七彩

- ①「誰かの目標に」
- ②人の目標となれるような、自分自身の生き方を磨きたい
- ③「台」自分が人の目標となるような土台のような生き方、自分も他の人を土台として成長

新家 宏樹

- ①「将来のなりたい自分へ」
- ②消防士になりたい
- ③「優」人に優しく接することを心がけている、人の役に立ち、頼りにされる優しい人

堀江 大和

- ①「これからの目標」
- ②全国高校駅伝に出場、大学や実業団でも長距離選手として活躍したい
- ③「走」小学校の時、スピードは遅かったけど、走ることは好きだったから陸上を続けたい

前田 空良

- ①「将来について」
- ②高校野球で甲子園に出場、自立して人に頼りすぎずに生活したい
- ③「両」野球は、攻めも守りも両方あり、どちらも大切、勉強と野球の両立もしたい

江口 陽輝

- ①「海外での仕事」
- ②外国で働きたい、大学に進学して、英語や外国のことを深く学びたい
- ③「挑」外国に行くと文化や習慣が違うため、戸惑うだろうが、何でも挑戦する自分になる

長野 倫也

- ①「理想」
- ②小学校の時に会った、人として尊敬できる先生に憧れて、自分も教師になりたい
- ③「学」日々、自分自身の成長のために学びたい、憧れた先生のようになるために学びたい

樽岡 優菜

- ①「夢に向かって進むために」
- ②警察官になりたい、幼い頃から続けた柔道を生かし、文武両道で努力を怠らない生活を
- ③「努」警察官になるという目標に向かって、計画から実行まで自分で出来るようにしたい

三山 永遠

- ①「将来の夢」
- ②保育士になりたい、いつも周りの人を気にかけて積極的に行動できるような人になりたい
- ③「笑」笑顔を大切にすることで、周りの子どもたちも自然と笑顔になれるようにしたい

第3学年、59名の皆さんが描く未来に向けて、今回の立志式の言葉をむねに、日々新たに前進して欲しいと思います。心から応援しています！

公立高入試「自己表現」の練習に八次CSの皆様のご協力！

昨年度から新たに始まりました、公立高等学校入試で、全ての生徒が実施する「自己表現」（5分間の自己表現と3分間の質問等に受け答え）の練習に、八次コミュニティスクールの学校運営協議会の委員の方が、面接官役として、協力をしていただいております。

5分という時間内に、自分のことを人に伝え、理解してもらうことは、なかなか難しいものです。練習の回数を重ねることで、次第に表現することに慣れていき、自分らしさをしっかり出せるようになっていきます。

教職員が行った後に課題を見つけ、その後再度、委員の方の前で表現することで、新たな自信や課題発見に繋いでいくというサイクルです。

今回お世話になります、八次CS学校運営協議会委員の方は5名です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

佐島澄夫 様 今井敏雄 様 藤原孝次 様 加藤志津江 様 山根 明子 様

「一心歡笑駅伝」（校内の周回コース）を行います！

令和6年2月1日（木）の5・6時間目に全校体育の形で、生徒会主催による校内駅伝を行います。生徒会スローガンである「一心歡笑」は「一人一人が打ち解け合い、喜び、感動や笑顔を共有できる学校」という意味を込めています。

この駅伝は、昨年度から開催しています。駅伝を通して、一本の襷を繋いでいき、それぞれの頑張る姿をお互いで交流し合い、生徒同士の笑顔があふれ、学年を越えた絆を深めるために行います。生徒同士が、最後の走者まで応援する心を大切にしてほしいと思います。

★学年縦割り男女混合の12チーム（1チーム15人）

学校敷地内 1周 600mを13周（1人 300m 8人 600m 3人 900m 4人）